

# 伊丹福音ルーテル教会 復活後第三主日礼拝のしおり

## 2022年5月1日

### 前奏

#### 招きのことば：詩編30編5-6, 12-13節

主の慈しみに生きる人々よ 主に賛美の歌をうたい 聖なる御名を唱え、感謝をささげよ。  
ひととき、お怒りになっても 命を得させることを御旨としてくださる。  
泣きながら夜を過ごす人にも 喜びの歌と共に朝を迎えさせてくださる。・・・  
あなたはわたしの嘆きを踊りに変え 粗布を脱がせ、喜びを帯としてくださいました。  
わたしの魂があなたをほめ歌い 沈黙することのないようにしてくださいました。  
わたしの神、主よ とこしえにあなたに感謝をささげます。

#### 罪の悔い改めと赦しのことば

**会衆：** 私たちは生まれつき、自分中心、わがままで、心の中に本当の愛のかけらもありません。思いとことばと行いで、まことの神を軽んじて、となりびとにも愛のない、神の御前に罪人です。神様、ほんとうにごめんなさい。  
私たちが祈ります。私たちを救うため あなたがお与えくださった イエス・キリストによって、どうかあわれんでください。アーメン。（短い黙祷を持ちましょう）

**牧師：** 何でもおできになる神様は、あなたのすべての罪を赦すために、そのひとり子、イエス・キリストを十字架の上で死に渡してくださいました。ですから神様の御言葉をとりつぐ務めに任じられた牧師として、今、あなたがたに宣言 します。父と、御子と、聖霊のお名前によって、あなたの罪は赦されました。安心して行きなさい。**アーメン。**

### 第一部 み言葉の部

#### 使徒信条

**われは、天地のつくり主、父なる全能の神を信ず。**

**われは、そのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。**

主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死して葬られ、  
陰府(よみ)にくだり、三日目によみがえり、天にのぼり、父なる全能の神の右に座したまえり。  
生ける人と死にたる人とを審かんがため、かしこより再びきたりたまわん。

**我は聖霊を信ず、また、聖なるキリスト教会、すなわち聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、限りなきいのちを信ず。 アーメン。**

## 祈り

愛とあわれみに満ちておられる 私たちの父なる神様、心から感謝をいたします。今朝も共に礼拝にあずかり、罪の赦しをいただき、新しいいのちをいただいて 一週間を始めます。

イエス様は私たちの罪のために死んでくださいました。私たちはイエス様の打ち傷によって赦されました。そしてイエス様はよみがえってくださいました。私たちにその新しいいのちを、新しい使命を与えてくださいました。私たちのために命を与えるほど愛して下さったイエス様によって罪を赦してください、そして私たちをどうぞ苦しむ人々の力となり、悲しむ人々の友とならせてください。

新型コロナ・ウィルスの感染拡大を防ぐために、まだ緊張感を保たなければなりません。その中でも すべて御手にゆだね安心して、あなたの子どもとして 生き生きと生きる日々を与えてください。

この祈りを、私たちの救い主であり 主である イエス・キリストのお名前によってお祈りいたします。 **アーメン**

## 使徒書朗読：ヨハネの黙示録 5章 11-14節

また、わたしは見た。そして、玉座と生き物と長老たちとの周りに、多くの天使の声を聞いた。その数は万の数万倍、千の数千倍であった。天使たちは大声でこう言った。「屠られた小羊は、力、富、知恵、威力、誉れ、栄光、そして賛美を受けるにふさわしい方です。」また、わたしは、天と地と地の下と海にいるすべての被造物、そして、そこにいるあらゆるものがこう言うのを聞いた。「玉座に座っておられる方と小羊とに、賛美、誉れ、栄光、そして権力が、世々限りなくありますように。」四つの生き物は「アーメン」と言い、長老たちはひれ伏して礼拝した。

## 福音書朗読：ヨハネによる福音書 21章 1-19節

その後、イエスはティベリアス湖畔で、また弟子たちに御自身を現された。その次第はこうである。シモン・ペトロ、ディディモと呼ばれるトマス、ガリラヤのカナ出身のナタナエル、ゼベダイの子たち、それに、ほかの二人の弟子が一緒にいた。

シモン・ペトロが、「わたしは魚に行く」と言うと、彼らは、「わたしたちも一緒に行こう」と言った。彼らは出て行って、舟に乗り込んだ。しかし、その夜は何もとれなかった。既に夜が明けたころ、イエスが岸に立っておられた。だが、弟子たちは、それがイエスだとは分からなかった。イエスが、「子たちよ、何か食べる物があるか」と言われると、彼らは、「ありません」と答えた。イエスは言われた。「舟の右側に網を打ちなさい。そうすればとれるはずだ。」そこで、網を打ってみると、魚があまり多くて、もはや網を引き上げることができなかった。

イエスの愛しておられたあの弟子がペトロに、「主だ」と言った。シモン・ペトロは「主だ」と聞くと、裸同然だったので、上着をまとい湖に飛び込んだ。ほかの弟子たちは魚のかかった網を引いて、舟で戻って来た。陸から二百ペキスばかりしか離れていなかったのである。さて、陸に上がってみると、炭火がおこしてあった。その上に魚がのせてあり、パンもあった。イエ

すが、「今とった魚を何匹か持って来なさい」と言われた。シモン・ペトロが舟に乗り込んで網を陸に引き上げると、百五十三匹もの大きな魚でいっぱいであった。それほど多くとれたのに、網は破れていなかった。

イエスは、「さあ、来て、朝の食事をしなさい」と言われた。弟子たちはだれも、「あなたはどなたですか」と問いただそうとはしなかった。主であることを知っていたからである。イエスは来て、パンを取って弟子たちに与えられた。魚も同じようにされた。イエスが死者の中から復活した後、弟子たちに現れたのは、これでもう三度目である。

食事が終わると、イエスはシモン・ペトロに、「ヨハネの子シモン、この人たち以上にわたしを愛しているか」と言われた。ペトロが、「はい、主よ、わたしがあなたを愛していることは、あなたがご存じです」と言うと、イエスは、「わたしの小羊を飼いなさい」と言われた。

二度目にイエスは言われた。「ヨハネの子シモン、わたしを愛しているか。」ペトロが、「はい、主よ、わたしがあなたを愛していることは、あなたがご存じです」と言うと、イエスは、「わたしの羊の世話をしなさい」と言われた。

三度目にイエスは言われた。「ヨハネの子シモン、わたしを愛しているか。」ペトロは、イエスが三度目も、「わたしを愛しているか」と言われたので、悲しくなった。そして言った。「主よ、あなたは何もかもご存じです。わたしがあなたを愛していることを、あなたはよく知っておられます。」イエスは言われた。「わたしの羊を飼いなさい。はっきり言うておく。あなたは、若いときは、自分で帯を締めて、行きたいところへ行っていた。しかし、年をとると、両手を伸ばして、他の人に帯を締められ、行きたくないところへ連れて行かれる。」

ペトロがどのような死に方で、神の栄光を現すようになるかを示そうとして、イエスはこう言われたのである。このように話してから、ペトロに、「わたしに従いなさい」と言われた。

### **讚美歌 151 番**

- 1 よろずの民 喜べや 主イエスの隠府(よみ)に勝ちませば  
死の力 はや失せ果て 人の命の限りなし
- 2 主はさかえの御座にまし みつかいたち妙(たえ)にうとう  
「主イエス死に勝ちたまえば 人はとわに生くべし」と
- 3 明日を待たぬいのちもて なやみたえぬ世に住めば  
たえがたく 悲しかるを 今は死なぬ身となりぬ
- 4 涙の谷、雨晴れて、み国の道 のどかなり  
いざ歌え、しらべ高く 主のみ栄え、世の幸を アーメン

### **説教：「わたしの羊を飼いなさい」**

私たちの父なる神様と御子イエス・キリストから、恵みと平安が豊かにありますように祈りつつ、御言葉をとりつぎます。

イエス様が死人の中からよみがえってくださったイースターの季節です。毎年、礼拝でイースターのご挨拶をしています。「ハレルヤ、イエス・キリストはよみがえられました」と言いますから、皆さんは、「ハレルヤ、イエス・キリストはたしかによみがえられました」とおっしゃってください。

牧師：ハレルヤ、イエス・キリストは、よみがえられました！

会衆：ハレルヤ、イエス・キリストは、たしかに、よみがえられました！

よみがえりのイエス様に出会った弟子たちは、罪赦され、励まされて生きがいを与えられました。新しい命が与えられました。死んだような心に命の息吹をいただきました。使命に生きる喜びと希望をいただきました。素晴らしいですね。私たちもイエス様を信じて、罪赦されて神の子とされ、新しいいのちにあずかります。そこに使命に生きる喜びが与えられます。

イエス様は、十字架で息を引き取られる前に「成し遂げられた」とおっしゃいました。使命を全て成し遂げられたのです。私たちの罪を背負って十字架で確かに死んでくださいました。イエス様によって私たちは確かに赦されたのです。そしてイエス様は確かによみがえられました。

イエス様はよみがえられた日曜日の夕方に、エルサレムでお弟子たちにご自分を現わされました。弟子たちはイエス様を十字架につけたユダヤ人たちを恐れて家に集まり戸に鍵をかけていました。イエス様が死んでしまわれた、と絶望していました。そこに、よみがえられたイエス様が来られ、彼らの真ん中にたって、平安があるように、と言われました。手とわき腹を弟子たちにお見せになり、弟子たちは喜びました。十字架の死は罪の赦しの完成だったと知りました。そして、ハレルヤ、イエス様はたしかによみがえられました、そう思ったのでしょうか。イエス様はさらに「父なる神様がわたしを遣わされたように、わたしもあなた方を遣わす」と言われて、息を吹きかけて聖霊を与え、弟子たちを新しい復活のいのちに生きる者となりました。人々を恐れずに出て行って、多くの人にイエス様によって罪が赦されるということを伝える使命を与えました。弟子たちは人々にイエス様による罪の赦しをもたらす使命を与えられました。よみがえられたイエス様に出会って、弟子たちは生きていく喜びと使命が与えられました。

その日そこに弟子のひとりのトマスはいませんでした。他の弟子たちのようにユダヤ人を恐れてはいなかったのでしょうか。しかしイエス様は十字架で死んでしまわれた、と空しく思っていました。弟子たちはイエス様に息を吹きかけられて遣わされた者となっていました。彼らはトマスに会ってイエス様に出会ったことを伝えました。トマスは信じませんでした。私は手やわき腹を見るだけではなく、そこに指を入れ、手を差し入れて確認しないと信じない、と本心を語りました。次の日曜日、弟子たちが再び家に集まっていた。その日はトマスもいました。そこにイエス様が再び現れてくださって、トマスに語り掛けてくださいました。トマス、必要なら指や手をわたしの手やわき腹にいれてください、信じる者になりなさい、と言われました。トマスはイエス様のお姿とお言葉に触れて即座に「わたしの主、わたしの神」と告白しました。それからトマスは見ないで信じる者になりました。

イエス様がお弟子たちに三回目にご自身をあらわされました。それは弟子たちの家のあるガリラヤ地方でのことでした。弟子たちは過ぎ越しの祭りのためにエルサレムに行っていました。十字架刑があり、そして復活がありました。その後自分たちの住むガリラヤ地方に帰ってきていました。ペテロとヤコブとヨハネはイエス様のお弟子になる前にはガリラヤ地方にあるティベリアス湖で漁師をしていました。弟子たちは、魚の漁に行こう、と意見がまとまりました。そこにはあのトマスも同行しました。また、かつてピリポから紹介されてイエス様に弟子とされたナタナエルも、ほかの二人の弟子たちも一緒でした。舟で夜通し働きました。一匹もとれません。夜明けに岸边に立つ人から「舟の右側に網をおろしてごらんなさい」と言われてその通りにすると、あとで数えて153匹もの魚がとれて、舟に網をひきあげるのに苦労しました。ヨハネが気づいてペテロに、その方はよみがえられたイエス様だ、と言いました。ペテロは上着をまっつ湖にとびこみました。イエス様は岸边で炭火をおこしてしてくれました。魚やパンを用意して弟子たちを待っていてくれました。捕れた魚も何匹か持つてくるように弟子に頼みました。朝食をとるようにと弟子たちを誘い、パンも魚も取って与えてくださいました。

朝食のあと、イエス様はペテロに、わたしの羊を飼いなさい、と、使命を与えました。十字架にかかる前、ペテロは三回もイエス様を知らないと言って裏切ったのです。イエス様はその罪を赦してペテロに使命を与えました。罪の赦しと新しい命を与えたのです。かつてイエス様は、わたしはよい羊飼いです、と教えられました。雇われた羊飼いは、羊を飼うことで自分の生計を立てますから、羊を食い散らす狼が近づいてくると羊を置き去りにして逃げます。よい羊飼いは自分の羊をよく知っていて、羊の命を守るために自らを犠牲にします。よい羊飼いは羊のためにいのちを捨てます。ペテロはイエス様に、わたしの羊の世話をしなさい、と言われました。十字架で命を捨ててまで罪の赦しを成し遂げてくださったイエス様の羊の世話です。イエス様を信じる人々がイエス様のみ言葉に養われるように、イエス様が言われたようにまだ囲いに入っていない羊も導いてひとつの群れとして導いていくように、使命が与えられました。

あなたも、よみがえられたイエス様によって罪赦され、新しい命をいただきます。あなたに今週も使命が与えられています。あなたのお立場で、心を込めて、人々を大切にして、役立つことは何でしょうか。家庭でのあなたの使命はなんでしょうか。社会ではどんな使命にお立ちですか。学校で、仕事先で、近隣の社会で、あなたはどんな使命を託されていますか。教会でのあなたの使命は何ですか。神様と人々にお仕えし、自分を磨いて、人々と共に幸せをつくりだしていく、苦労をかってでる喜びを味わいましょう。イエス様に言われて網をおろしたら、はち切れんばかりの魚がとれました。でも網は破れていなかったと書かれています。私たちはイエス様に与えられた使命に力を尽くし、出し惜しみをしません。面倒な使命、無駄な使命だと感じて、最後まで心をこめます。それでも網は破れません。私たちは元気に支えられます。

弟子たちは、イエス様が十字架にかけられたとき自分たちは無力だったと打ちひしがれ、今までイエス様に従った人生はむなしかったと感じ、その上、ユダヤ人たちを恐れて、将来の不安

と絶望とあきらめで心が満たされていました。ペテロはイエス様を三度も、つまり完全に裏切ってしまったと、自分で自分を赦せないような失敗をしました。しかしよみがえられたイエス様によって、十字架で死なれたのはよい羊飼いとすべての人の罪の赦しのためにご自分のいのちを与えてくださったことだったと知りました。また、よみがえられたイエス様からいのちの息吹を吹き込んでいただいて、人々に罪の赦しを伝えたり、イエス様が愛しておられる人びとのお世話をしていくという、大きな光栄な使命と生きがいと役割をいただきました。新しい命です。イエス様がお用いくださるのです。よみがえられたイエス様はあなたにも今朝、罪の赦しと新しい命をお与えくださいます。私たちが赦された者として使命に生きましょう。

三度目にイエスは言われた。「ヨハネの子シモン、わたしを愛しているか。」ペテロは、イエスが三度目も、「わたしを愛しているか」と言われたので、悲しくなった。そして言った。「主よ、あなたは何もかもご存じです。わたしがあなたを愛していることを、あなたはよく知っておられます。」イエスは言われた。「わたしの羊を飼いなさい。」ヨハネによる福音書 21 章 17 節  
人知をはるかに超えた神様の平安が、あなたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくださいます。アーメン

牧師：ハレルヤ、イエス・キリストは、よみがえられました！

会衆：ハレルヤ、イエス・キリストは、たしかに、よみがえられました。

### 聖餐の部

#### 主の食卓を囲み 讃美歌 21 81 番 1 節 2 節

1. 主の食卓を囲み、いのちのパンをいただき、救いの杯を飲み、主にあって我らはひとつ。

※マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。X2

2. 主の十字架を思い 主の復活をたたえ 主のみ国を待ち望み 主にあって我らは生きる。※

#### 主の祈り

天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあがめさせたまえ。みくにを来たらせたまえ。

みこころの天になるごとく地にもならせたまえ。われらの日用の糧を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者をわれらが赦すごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。

われらを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン。

#### 設定辞

「主イエスは、引き渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげてそれを裂き、『これは、あなたがたのためのわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい』と言われました。アーメン

また、食事の後で、杯も同じようにして、『この杯は、わたしの血によって立てられる新しい契約である。飲む度に、わたしの記念としてこのように行いなさい』と言われました。**アーメン**だから、あなたがたは、このパンを食べこの杯を飲むごとに、主が来られるときまで、主の死を告げ知らせるのです。

### **配餐 讃美歌 205 番、260 番、262 番**

#### **赦しの宣言**

主イエス・キリストのまことの体と、まことの血は、あなたをきよめ、あなたを強め、永遠の命に至らせてくださいます。あなたの罪は赦されました。安心していきなさい。**アーメン**

#### **主の食卓を囲み 讃美歌 21 81 番 3 節**

3. 主の呼びかけに応え 主の御言葉に従い 愛の息吹に満たされ 主にあって我らは歩む。 ※

#### **讃美歌 354 番 献金 献金感謝の祈り**

- 1 牧主(かいぬし)わが主よ 迷う我らを 若草の野辺に 導きたまえ  
われらを守りて 養いたまえ 我らは主のもの 主に贖(あがな)わる
- 2 よき友となりて 常にみちびき 迷わば尋ねて ひき返りませ  
われらの祈りを 受け入れたまえ 我らは主のもの ただ主に頼る
- 3 赦しのみちかい 救いの恵み きよむる力は 皆 主にぞある  
我らをあがない 生命(いのち)をたまう 我らは主のもの 主に在りて生く
- 4 御慈愛(みいつくしみ)をば 我らに満たし 今よりみむねを なさしめ給え  
我らをあわれむ み恵みぶかし 我らは主のもの 主をのみ愛す **アーメン**

#### **頌栄：讃美歌 541 番**

父、御子、御霊のおお御神に ときわに耐えせず み栄えあれ み栄えあれ **アーメン**

#### **祝福の言葉**

仰ぎこいねがわくは、私たちの主、イエス・キリストの恵み、父なる神の愛、聖霊の親しきお交わりが、御前に集う一同とともに、今日も、この一週間も、いく久しくとこしえまでも、豊かにありますように。**アーメン**

#### **後奏**